

あなたと病院をつなぎます
静岡県立総合病院



病院だより

第22号



外来化学療法センターを拡充

がん化学療法(抗がん剤点滴治療)用ベッドを増床しました

厚生労働省が「豊かで活力ある長寿社会」に向けた戦略の一環として、「がん患者の5年生存率の改善と質の高いがん医療」を掲げ、静岡県立総合病院は平成15年に地域がん診療連携拠点病院の指定を受けました。

当院は入院主体の抗がん剤点滴治療から、社会生活上の制約の少ない通院による抗がん剤点滴治療に力を注いできました。これまで北館1階に29床の点滴ベッドを配備してきましたが、9月より40床の抗がん剤点滴治療ベッドを稼働しています。(写真左)

抗がん剤治療が急速に進歩し、抗がん剤点滴治療を受ける外来患者様が年々増加してきたため、待ち時間が長くなっていました。

その対策として外来化学療法センターのスペースを拡充し、ベッド数を40床に増やしました。点滴治療の準備は、抗がん剤の飛散や雑菌の混入を防ぐため、安全キャビネット(写真右)と呼ばれる飛散防止用の箱型の装置を用いて薬剤師が行います。当センターでは現在、化学療法担当医師1名、看護師5名、薬剤師3~5名がチームを組んで、治療に万全の体制で対応しております。



ともにつくる信頼と安心の医療
地方独立行政法人
静岡県立病院機構

病棟からこんにちは

看護師が「タオル帽子」を手作りしています

4D病棟を紹介します！

4D病棟は、眼科・腎センター・血液内科からなる43ベッドの混合病棟です。

眼科は、日常生活動作に必要な視力の回復目的に、様々な手術や治療を行っています。腎センターでは腎不全の患者様に透析治療を行っています。

また、血液内科では白血病や悪性リンパ腫等の抗がん剤治療を行っています。医師・看護師・薬剤師・栄養師・歯科衛生士によるチーム医療が行われ、骨髄移植や末梢血幹細胞移植を安全に行えるよう、心掛けています。抗がん剤の副作用として脱毛がみられる患者様に、病棟では看護師が「タオル帽子」を手作りし着用していただいています。患者様からは「汗を吸収して使用感がよい」「かぶると、とても暖かい」と好評を得ております。

今回はスタッフがモデルとなり「タオル帽子」を着用してみました。

皆さんも一緒に作製してみませんか。ご希望の方は「4D病棟手芸クラブ」にご連絡下さい。



一緒にボランティアをしてみませんか

ボランティアさんが活躍しています

当院では、ボランティアさんのご協力により、様々な病院ボランティア活動が行われています。その活動は多岐にわたり、外来でのフロアー案内、花壇の手入れ、移動図書、小動物とのふれあい活動等、院内の様々な場所で多くの方が活躍しています。病院におけるボランティア活動は、医療行為以外の介護や援助を通じ、患者サービスの向上を目指すとともにボランティアさんご自身の人生が豊かになることを目指すものです。

また県民の皆様がボランティアとして活動することは、病院と地域社会との連携強化を担う点において、重要な役割を果たしています。

当院では、ボランティアさんを随時募集しています。特別な資格等は必要ありません。「病院でボランティアをしてみたい！」という方は、ぜひボランティア担当（総務室・総務スタッフ）までご連絡下さい。



当院の情報が満載です ホームページをリニューアルしました



当院のホームページ（HP）が、9月下旬に新しくなりました。新しいHPでは、必要な情報がわかりやすく閲覧できるようになりました。

各診療科案内や診療日・担当医案内なども掲載されています。当院を受診される際のご参考として下さい。HPのアドレスは以下のとおりです。

<http://www.shizuoka-pho.jp/sogo/>

環境への取り組みを進めています 目指せ「エコ・マイ・ホスピタル」

当院では温室効果ガスの二酸化炭素や廃棄物、水の使用量の削減に努める事業所であることを認定する環境省のプログラム「エコアクション21」の取得を目指しています。

不要照明の消灯や紙使用の削減等、全職員で環境保全に取り組んでいます。院内にはポスター（右）を掲示し、環境への意識向上に努めています。



循環器病センターを紹介します 環境・エネルギー優良建築物に認定されました

平成20年7月に竣工した循環器病センターは、財団法人建築環境・省エネルギー機構が行う「環境・エネルギー優良建築物マーク表示制度」の審査に合格し、平成21年8月に環境・エネルギー優良建築物マークの交付（右）を受けました。

「環境・エネルギー優良建築物マーク表示制度」とは、一定水準以上の省エネルギー性能を有する建築物について、同機構が省エネルギー計画書等を審査し、環境・エネルギー優良建築物マークを交付することで、建築物における省エネルギー対策の推進を図ることを目的とした制度です。



ご意見箱から

患者様の声におこたえします(第19回)



患者様からのご意見箱を院内の9箇所（本館地下1階、玄関ホール、1・3・4・5・6階、北館1階）に設置しています。患者様のご意見を受けて、実施したこといくつかをお知らせします。

●「10名以上の方が団体でお見舞いにみえて、談話室の席に陣取り大声で話したり大笑いしたり、まるでその場所でクラス会をしているようで、やかましくて午後の睡眠を取ることができませんでした。」とのご意見がありました。

○ ご迷惑をお掛けして申し訳ありませんでした。面会は、テイルーム（談話室）でしていただくようにしていますが、休日のため、面会の方が多く、行き届かないところがありました。今後は、他の患者様の安静を妨げないよう、面会の方々にご協力を求めて参ります。

●「検査結果をもらっても、検査項目がアルファベットの略称のため、理解できないので日本語で書いて欲しい。」とのご意見がありました。

○ 当院では、検査項目の略称の補足説明として、正面玄関受付横の総合相談窓口、2階中央採血室、各診療科に検査案内書「この検査で何がわかるの？」をご用意し、ご要望があればお渡ししています。また、ご希望があればその都度検査の説明も行っておりますので、検査室にお気軽にご相談下さい。

●「午前8時からでは受付が遅れるので、障害者用駐車場の利用時間を少なくとも午前7時30分頃にして下さい。」とのご意見がありました。

○ ご不便をお掛けして申し訳ありませんでした。10月1日以降、午前7時30分から障害者用駐車場をご利用できるよう、運用を改めました。貴重なご意見ありがとうございました。

●「耳が聞こえなくなり、受付の呼び出しが聞こえないので困っていますが、会計窓口の方がいつも手を挙げて教えてくれ、大変助かっています。」とのご意見をいただきました。

○ 患者様のお役に立てて大変嬉しく思います。今後も少しでも患者さまのお力になれるよう、職員一同努力して参ります。

病院だよりでは、患者様へ院内の様々な情報を提供しております。病院だよりに関するご意見等がありましたら下記までご連絡ください。

発行：静岡県立総合病院 広報委員会
〒420-8527 静岡市葵区北安東4-27-1
電話番号 054-247-6111(代表) FAX番号 054-247-6140
ホームページ <http://www.shizuoka-pho.jp/sogo/>